

One アプライアンス、One パッケージ、トータルセキュリティ

ウォッチガードのコンセプトは「シンプル」であり、製品の設計からパッケージ化までのあらゆる段階で「シンプル」を追求しています。製品に実装するセキュリティサービスはユーザのニーズに合わせて個別に選択いただけるものですが、容易でシンプルな導入のための 2 つのパッケージライセンスもご用意しています。

「Total Security Suite」と「Basic Security Suite」は、Firebox T シリーズ / M シリーズのすべてのアプライアンスでご利用いただけるパッケージです。旧来の XTM と XTMv のお客様は、ウォッチガードのライセンスの組み合わせにより同様のパッケージをご利用いただけますが、リニューアル（下取り）プロモーションをご活用することにより、いつでも最新ハードウェアにアップグレードし、最高のパフォーマンスと最強のセキュリティを導入いただけます。

- 「Basic Security Suite」には、一般的なセキュリティサービスである、IPS、GAV、URL フィルタリング、アプリケーション制御、spamBlocker、レピュテーションセキュリティが含まれます。また、集中管理とネットワーク可視化機能に加え、24 時間 / 365 日の標準サポートも含まれます。
- 「Total Security Suite」には、「Basic Security Suite」のすべてのサービスに加え、複合型マルウェア対策、情報漏えい対策、ネットワーク可視化の拡張機能が含まれ、ウォッチガードのネットワーク可視化プラットフォームである WatchGuard Dimension から脅威対策のアクションを実行することもできます。また、ゴールドレベルの 24 時間 / 365 日サポートへのアップグレードも含まれます。

サービス	TOTAL SECURITY SUITE	Basic Security Suite
不正侵入検知防御(IPS)	✓	✓
アプリケーションコントロール	✓	✓
URLフィルタリング (WebBlocker)	✓	✓
スパム対策 (spamBlocker)	✓	✓
ウイルス対策 (Gateway AntiVirus)	✓	✓
レピュテーションセキュリティ (RED)	✓	✓
ネットワークディスカバリ (Network Discovery)	✓	✓
標的型攻撃対策 (APT Blocker)	✓	
情報漏えい防止(DLP)	✓	
Threat Detection & Response (TDR)	✓	
DNSWatch™	✓	
Access Portal*	✓	
IntelligentAV*	✓	
Dimension Command	✓	
サポート	ゴールド(24x7)	スタンダード (24x7)

*Firebox M370以上で使用できます。

※平日 (9:00 ~ 18:00) 以外は英語でのサポートとなります。

Getting Started

ウォッチガードのパートナーネットワークには、多数の付加価値リセラー やサービスプロバイダが登録されています。ウォッチガードの Web サイトを利用して、お客様のビジネスに最適なパートナーを見つけてください。また、ウォッチガードに購入方法について直接ご連絡いただくことも可能で、要件に関するいくつかの質問にお答えいただければ、お客様に最適なパートナーをご紹介します。

• ウォッチガードへのお問い合わせ <https://www.watchguard.co.jp/contact>

• 購入方法に関するお問い合わせ <https://www.watchguard.co.jp/how-to-buy>

About WatchGuard

ウォッチガードは、世界中において 100 万台以上の統合セキュリティアプライアンスの販売・導入実績を誇ります。ウォッチガードを象徴する、赤い筐体の業界最高・最速のセキュリティアプライアンスでは、すべてのセキュリティ機能が最高のパフォーマンスで実行されます。

ウォッチガードは、ワシントン州シアトルに本社を置き、北米、欧州、アジア太平洋、南米にオフィスを構えています。詳細は、www.watchguard.co.jp をご覧ください。また、ウォッチガードの情報セキュリティセンター では、最新の脅威に関するリアルタイム情報とその対策をわかりやすく解説しています。

ぜひ、ご確認ください。 <https://www.watchguard.co.jp/security-center> (日本語) www.watchguard.com/secplicity (英語)

WatchGuard Total Security

すべてのネットワークセキュリティ機能を一つのライセンスで。

トータルセキュリティ

ランサムウェア、ボットネット、複合型脅威、ゼロデイマルウェアなどの多様化、巧妙化するセキュリティの脅威に対抗するには、さまざまなセキュリティ機能を活用してスパイウェアやマルウェア、悪意あるアプリケーションからの防御や情報漏えいのリスク削減に備える必要があります。真のネットワークセキュリティ対策には、脅威の阻止、検出、相関分析、対処のすべての側面に順応し、既存の脅威だけでなく、未知の脅威にも対抗できるものでなければなりません。

実績豊富なウォッチガードのネットワークセキュリティプラットフォームは、高度なマルウェアやランサムウェアを始めとする、新たに台頭する脅威や進化するセキュリティの脅威にも柔軟に対応します。

シンプルな導入・設定

ウォッチガード製品でのセキュリティ対策は、単なるセキュリティスキャン機能にとどまりません。シンプルさがテクノロジーの導入を成功させる鍵であるという理念のもと、ウォッチガード製品は、初期設定だけでなく継続的なポリシー設定やネットワーク管理方法においても、シンプルで容易な一元管理を前提に設計されています。セキュリティ対策自体は複雑ですが、管理まで複雑である必要はないはずです。

最高のパフォーマンス

ネットワーク規模の大小にかかわらず、すべての企業はパフォーマンスの重要性を意識する必要があります。セキュリティ検査に時間がかかると、ネットワーク上の大量のトラフィックを処理できなくなります。ネットワークスループットを維持するためにセキュリティ保護レベルを妥協せざるを得ないソリューションもありますが、ウォッチガード製品において、セキュリティとパフォーマンスの二者択一を迫られることはありません。

ウォッチガード製品の最大の特徴は、セキュリティ機能が有効な状態においても、最速のスループットを実現するように設計されていることです。最速のスループットを維持しながら、すべてのセキュリティ機能を同時に実行し、最大レベルのセキュリティ対策を実現できます。

包括的な可視化

経営者から分散拠点の管理者まで、さまざまな環境で、限られた情報を元に迅速に、セキュリティに関する重要な意思決定が必要となる場合があります。有効な情報を活用し、迅速に正しい方法で正確な意思決定を可能にするためには可視化された情報が有効です。可視化とは単にビジュアル化することではありません。膨大なログ情報をリアルタイムに相関分析し、重要な意思決定の支援に役立つ情報へと変換されることが可視化 (Visibility) の重要なポイントです。

ウォッチガードの定評あるネットワーク可視化プラットフォームである Dimension は、ネットワーク上のすべての WatchGuard Firebox からのデータを取得し、即座に次のアクションに結び付けられる情報をビジュアル化して提示します。

また、Dimension を使用することで、ネットワーク上のトラフィックの傾向の特定、潜在的脅威の発見、従業員のネットワークの不適切な使用の防止、ネットワークの状態監視などのさまざまな用途に応用することが可能です。

エンタープライズクラスの
セキュリティ性能



Enterprise-Grade Security

シンプル



Simplicity

最高のパフォーマンス



Top Performance

脅威の可視化



Threat Visibility

長期的な対応



Future-Proofed

ウォッチガードのセキュリティサービス

ウォッチガードは、IPS、GAV、アプリケーション制御、スパム対策、Web フィルタリングといった従来のセキュリティ機能に加え、高度なマルウェアやランサムウェア、さらには、機密データの保護などの高度なサービスを含む、包括的なネットワークセキュリティサービスのポートフォリオを提供しています。また、ネットワークの可視性と管理を含む統合セキュリティスイートライセンスも提供しています。

基本セキュリティサービス



不正侵入検知・防御

INTRUSION PREVENTION SERVICES (IPS)

IPSは、継続的に更新されるシグネチャを使用して全ての主要プロトコルのトラフィックをスキャンすることで、スパイウェア、SQLインジェクション、クロスサイトスクリプティング、バッファオーバーフローなどのネットワークの脅威からリアルタイムに保護します。



レピュテーションセキュリティ

Bothet対策/IPベース、webサービス/Domain)

クラウドベースのレピュテーション検索サービスとして、不正サイトやボットネットからユーザを保護し、Webサイトアクセスのオーバーヘッドを大幅に削減し、パフォーマンスを向上させます。



ネットワークディスカバリ

NETWORK DISCOVERY

Fireboxアプライアンス向けのサブスクリプション型サービスで、ネットワーク全ノードのビジュアルマップが生成されるため、セキュリティリスクのある場所や端末を容易に特定できます。



URLフィルタリング

WEBBLOCKER URL FILTERING

既知の悪意あるサイトへのアクセスを自動的にブロックするだけでなく、詳細なコンテンツ/URLフィルタリングエンジンにより、不適切なサイトへのアクセスをブロックし、ネットワーク帯域幅の制御と従業員の生産性を向上します。



アプリケーション制御

APPLICATION CONTROL

ユーザの部署、職種、時間帯などに基づいてアプリケーションのアクセスを許可、ブロック、または制限として選択が可能で、0ネットワークでアクセスされたアプリケーションやアクセスしたユーザをリアルタイムに確認できます。



ゲートウェイアンチウイルス

GATEWAY ANTIVIRUS (GAV)

断続的に更新されるシグネチャを活用して、既知のスパイウェア、ウイルス、トロイの木馬、ワーム、ログウェアはもちろん、既知のウイルスの亜種も含め、複合型の脅威を識別し、ブロックします。



スパムメール対策

SPAMBLOCKER

リアルタイムのスパム検出技術により、マルウェアへの感染を防止します。ウォッチガードの高速かつ高性能のspamBloucker は、一日あたり最大40億件のメッセージを検証可能です。

高度なセキュリティサービス



標的型攻撃対策 APTBlocker

ADVANCED MALWARE PROTECTION

APT Blockerは、実績豊富な次世代型サンドボックスにより、ランサムウェア、ゼロデイ脅威などの複雑な攻撃や回避型の攻撃を検出し、ブロックします。



情報漏えい防止

DATA LOSS PREVENTION (DLP)

テキストや一般的なファイルの種類をスキャンし、機密データをネットワークから流出させようとする動きを検出し、偶発的または悪意による情報漏えいを防止します。



アクセスポータル

ACCESS PORTAL

クラウドホストアプリケーションへのアクセス、およびRDPとSSHを使用した内部リソースにクライアントレスの安全なアクセスを提供します。



DIMENSION コマンド

DIMENSION COMMAND

IT管理者はWeb UI、VPN管理ツールからネットワーク上のFireboxの管理や脅威に対するアクションを1台のコンソールから瞬時に実行できます。



TDR

THREAT DETECTION AND RESPONSE

ネットワークとエンドポイントのセキュリティイベントを脅威インテリジェンスで相関分析し、マルウェア攻撃を検出、優先順位付け、即時のアクションを可能にします。



DNS

DNSWATCH™

悪意のあるDNS要求を検出してブロックし、セキュリティベストプラクティスを提供する安全なページにユーザーをリダイレクトします。



インテリジェントAV

IntelligentAV™

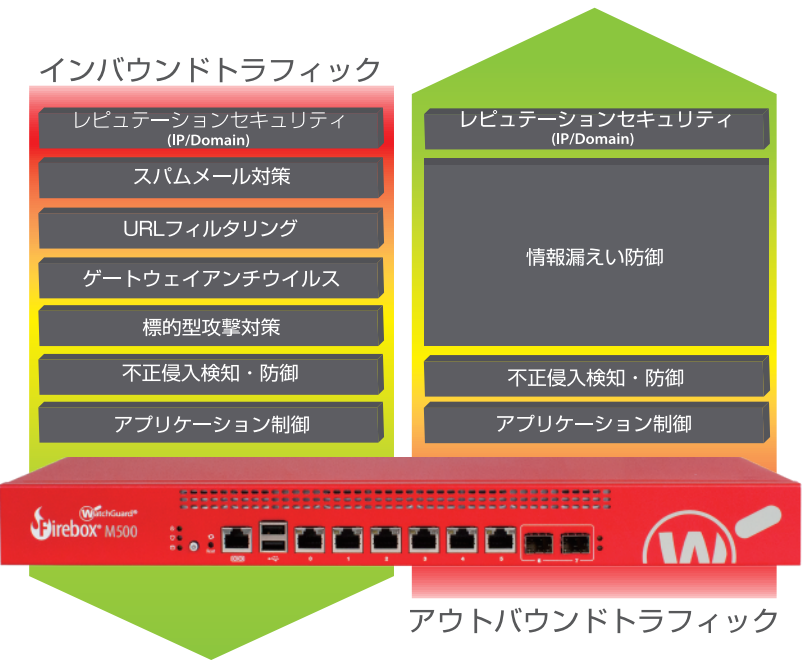
人工知能を利用してマルウェア検知を自動化する、シグネチャレスのマルウェア対策ソリューションです。統計分析を活用することで、現在および将来のマルウェアを瞬時に分類できます。

ネットワークセキュリティの統合型アプローチ

ネットワークセキュリティが益々重要となる現状では、単一のセキュリティ機能、部分的な対応ではセキュリティ対策は不十分です。新たな脅威が一つの防御機能をくぐり抜けた場合であっても、攻撃に対抗する階層を増やせば増やす程、全体的な防御能力は高くなります。

例えば、フィッシング詐欺メールがマルウェアダウンロードのトリガーとなって、攻撃が開始されることがあります。ウォッチガードのセキュリティアプライアンスにてネットワークを保護することで、初期の不審なメールが侵入するのを防ぎ、不審なファイルがあれば、実績豊富な APT Blocker でファイルを分析し、不審なコードを検出し、脅威をブロックできます。

ゲートウェイアンチウイルス、URL フィルタリング、不正侵入検知・防御、レピュテーションセキュリティなどによる複数の防御機能が働くため、APT Blocker がすべてのトラフィックを分析することはありません。ネットワークのインバウンド、アウトバウンドでの多層的なセキュリティ対策によって、最強の保護、最大の効率性、高速のパフォーマンスを実現します。



ネットワークセキュリティ可視化の重要性

WatchGuard Dimension は、ウォッチガードのすべてのネットワークセキュリティアプライアンス製品のユーザに提供される、クラウド対応ネットワークセキュリティ可視化ソリューションです。ビッグデータの可視化とレポートのためのツールが提供されるため、重要なネットワークセキュリティの脅威、問題、トレンドを瞬時に特定して抽出し、ネットワーク全体への有効なセキュリティポリシーを短時間で設定できます。

Dimension Command により、ワンクリックでの構成変更、以前の設定への復元、Web UI による個々のアプリケーションへのダイレクトアクセス、VPN 管理ツールなどのネットワーク制御のさまざまな機能にアクセスできるようになります。有益な情報があれば脅威に対抗でき、可視化することにより我々は有益な情報を得ることができます。

The image shows several screenshots of the WatchGuard Dimension Command interface. The top screenshot displays a network map with nodes and connections, labeled 'マネージドVPN' (Managed VPN). Below it is a screenshot of a VPN configuration page, labeled 'Blocked Site登録' (Blocked Site Registration). To the right, there are two screenshots of the 'Policy Usage' section, showing a table of policy usage statistics and a line graph of traffic over time, both labeled '管理アクセス(WebUI)' (Management Access (WebUI)).

Policy Name	Bytes	Packets	Connections
Any-Trust00	80 kb	1,250	0
8880 for XTM1 demo-00	8 kb	1,480	0
DNS-00	5 kb	36,930	0
HTTPS-proxy-00	3 kb	0	0
WG Admin Server-00	3 kb	0	0
SSH-00	2 kb	0	0
WatchGuard Web UI-00	2 kb	0	0
SMTP-proxy-1-00	2 kb	1	0
HTTPS-proxy-1-00	1 kb	394	0
Unhandled External Packet-00	900 kb	15,810	0